

「2008年冬のボーナスシーズン特別企画」の実施のお知らせ

ソニー銀行株式会社(代表取締役社長兼 CEO:石井 茂/本社:東京都港区/通称:ソニーバンク)は、「2008年冬のボーナスシーズン特別企画」を以下の通り実施しますのでお知らせいたします。

■「2008年冬のボーナスシーズン特別企画」の概要

◇ 円定期預金ボーナスシーズン特別金利
<p>期間: 2008年12月1日(月) 午前0:00 ~ 2009年3月1日(日) 午後11:59 対象: 期間内に預け入れたすべての円定期預金(積み立て円定期預金を含む) 金利: 期間中、円定期預金の金利を0.1~0.3%程度(年利・税引き前) 優遇 【2008年12月1日(月) 適用予定の金利】 預け入れ期間1年、預け入れ金額100万円の場合: 0.70%(年利・税引き前) (金利は、対象期間中であっても金融情勢により変更されることがありますので、お取り引きの際には、最新の金利をサービスサイトよりご確認ください。)</p>
◇ ソニーバンクへお振り込みで500円プレゼント!
<p>期間: 2008年12月1日(月) ~ 2009年2月27日(金) 入金分 対象: 期間中に他の金融機関より一度に100万円以上の振り込みによる入金(提携ATMからの入金、外国送金、振り込みの返却・取り消しは除く)を受けたソニーバンクの円普通預金口座 内容: 対象の口座にもれなく500円プレゼント(期間中1回限り) プレゼント時期: 2009年3月中旬頃、対象のお客さまのソニーバンク円普通預金口座に入金予定</p>
◇ 外貨定期預金ボーナスシーズン特別金利
<p>期間: 2008年12月1日(月) 午前0:00 ~ 2009年3月1日(日) 午後11:59 対象: 期間内に預け入れた全8通貨・全期間の外貨定期預金 金利: 期間中、外貨定期預金の金利を一律0.2%(年利・税引き前) 優遇 (金利は、対象期間中であっても金融情勢により変更されることがありますので、お取り引きの際には、最新の金利をサービスサイトよりご確認ください。)</p>
◇ 資金スイープサービス設定で、もれなく500円プレゼント!
<p>判定基準時: 2009年3月2日(月) 午前10:00 内容: 判定基準時点において、ソニーバンク証券の「資金スイープサービス」を利用設定されているお客さまにもれなく500円プレゼント プレゼント時期: 2009年3月中旬頃、対象のお客さまのソニーバンク円普通預金口座に入金予定</p>

※詳細はサービスサイトをご覧ください。

以上

ソニーバンクのサイト | 企業サイト <http://sonybank.net/> サービスサイト <http://moneykit.net/>

©Sony Bank Inc. MONEYKitはソニー銀行株式会社の登録商標です。

報道関係の方からのお問い合わせ先

ソニー銀行株式会社

経営企画部 広報担当: 高木・渡辺

〒107-0052 東京都港区赤坂二丁目9番11号
 Tel 03-6230-5903 Fax 03-5561-1081
 press@moneykit.co.jp

お客さまからのお問い合わせ先

カスタマーセンター **0120-365-723**(フリーダイヤル)
 フリーダイヤルをご利用いただけない場合は **03-6730-2700**(通話料有料)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

※番号をお間違えにならないようご注意ください。

※IP電話をご利用の場合、ご入力内容が確認できない場合がございます。

【受け付け時間】平日/9:00~20:00 土・日・祝日(12月31日~1月3日を含む)/9:00~17:00

※年中無休(システムメンテナンス時を除く)

金融商品仲介に関するお問い合わせ 平日/8:30~17:00(土・日・祝日および12月31日~1月3日は休業)

【ご利用時のご注意】

- 口座をお持ちでないお客さまは、まず口座開設をしていただく必要があります。口座開設のお申し込み手続き完了には、お申し込み書がソニーバンクに到着してから3～4日かかります。キャッシュカードなどは、お手続き完了後に発送いたしますので、さらに10日（ソニーバンク証券やカードローンを同時に申し込んだ場合はさらに数日）程度かかります。

◇ 円定期預金ボーナスシーズン特別金利

- ソニーバンクの円定期預金は10万円からお申し込みいただけます。詳細については、商品詳細説明書をご覧ください。
- 特別金利は期間中のお預け入れ時またはご継続時の約定金利に対して適用となります。
- 満期日以降につきましては、「自動解約」の場合は当社所定の普通預金金利が適用となり、「自動継続」の場合は満期日現在の同一期間の当社所定の定期預金金利が適用となります。
- 中途解約は原則としてできません。ただし、やむを得ず中途解約をする場合は、当社所定の中途解約利率を預け入れ日にさかのぼって適用します。なお、利払い型の円定期預金の中途解約の際、すでに中間払い利息が中途解約利息以上に支払われていることがあります。その場合には、中途解約利息以上に支払われた金額を元本から精算させていただきます。
- 3年を超える円定期預金はテレホンバンキングの対象ではありません。インターネットバンキングサイトまたはモバイルバンキングサイトにてお申し込みください。

◇ ソニーバンクへお振り込みで500円プレゼント！

- 提携ATMからのご入金対象となりません。
- 他の金融機関からお振り込みされる際のご注意
10万円を超える現金によるお振り込みの際は、本人確認書類の提示が必要となります。
また、ATMでは10万円を超える現金によるお振り込みはできません。

◇ 外貨定期預金ボーナスシーズン特別金利

- サービスサイトへのお客さまのアクセスが短時間に集中した場合には、一時的にアクセスが困難になるなどの事象が発生し、その結果お客さまのご希望のタイミングでお取り引きいただけない可能性があります。
- ソニーバンクの外貨預金は満20歳以上のお客さまにご利用いただけます。
- ソニーバンクでは、外貨による現金のお預け入れおよび仕向け送金は取り扱っておりません。外貨による現金のお引き出しにつきましては、MONEYKit グローバルをご利用の場合のみ、専用の米ドル普通預金口座から海外の提携ATMで現地通貨によるお引き出しが可能です。なお、お取り引きいただける金額などに制限があります。
- 外貨預金は為替変動リスクを伴います。外国為替市場の動向によりお預け入れ時の金額とお引き出し時の受け取り額を同一通貨で換算した場合の元本が変動し、元本割れが生じるリスクがあります。また、外貨をご購入およびご売却する際には、TTB（お客さまが外貨をご売却するレート）、TTS（お客さまが外貨をご購入するレート）とTTM（基準レート）の差を、それぞれ為替コストとしてご負担いただくため、お預け入れ時とお引き出し時の為替相場に変動がない場合にもお引き出し時の受け取り額がお預け入れ額を下回ることがあります。
- 満期日以降につきましては、「自動解約」の場合は当社所定の普通預金金利が適用となり、「元利継続」の場合は満期日現在の同一期間の当社所定の定期預金金利が適用となります。
- 外貨預金は預金保険の対象ではありません。
- 外貨預金・MONEYKit グローバルの詳細につきましては、サービスサイト上の約款、商品詳細説明書などでご確認ください。

◇ 資金スイープサービス設定で、もれなく500円プレゼント！

- 対象となる口座であっても、不正な口座とソニーバンクが判断したものに対しては入金いたしません。
- ソニーバンクの金融商品仲介は満20歳以上のお客さまにご利用いただけます。
- ソニーバンク証券の口座開設のお申し込み手続き完了には、お申し込み書がソニーバンクに到着してから通常は3～4日かかります。
- ソニーバンクはソニーバンク証券の委託を受けてMONEYKit上で金融商品仲介サービスを提供します。お客さまとのお取り引きの相手はソニーバンク証券となります。

外貨預金の重要事項

外貨預金には元本割れが生じるリスクがあります。お取引の際には、必ず以下の内容および、サービスサイト上の「約款」、「商品詳細説明書」、「契約締結前交付書面」をご確認のうえ、ご自身で投資判断を行っていただきますようお願いいたします。

1. 外貨預金のリスク

<外貨預金 共通事項>

外貨預金は為替変動リスクを伴います。外国為替市場の動向によりお預け入れ時の金額とお引き出し時の受け取り額を同一通貨で換算した場合の元本が変動し、元本割れが生じるリスクがあります。また、外貨をご購入およびご売却する際には、為替コストおよび指値手数料（指値によるお取引引きの場合）をご負担いただきます。お預け入れ時とお引き出し時の為替相場に変動がない場合にもお引き出し時の受け取り額がお預け入れ額を下回ることがあります（3. 外貨預金に関する手数料をご確認ください）。

<特約付外貨定期預金 タイプ1の場合>

特約付外貨定期預金・タイプ1は、円で払い戻す際の為替レート（特約レート）が特約によってあらかじめ決まっていることから、満期時に特約レートよりも円安になったとしても通常の外貨定期預金であれば得られたはずの為替差益は放棄することになります。お客さまが外貨を購入された時の為替レートより、特約レートが円高に設定され、満期時に円に交換された場合、為替差損が生じ、元本割れをするリスクがあります。

2. 預金保険

<外貨預金 共通事項>

外貨預金は預金保険の対象ではありません。

3. 外貨預金に関する手数料

<外貨預金 共通事項>

外貨をご購入およびご売却する際には、TTB（お客さまが外貨をご売却するレート）、TTS（お客さまが外貨をご購入するレート）とTTM（基準レート）の差を、それぞれ為替コストとしてご負担いただきます。また、指値の場合は為替コストに指値手数料をご負担いただきます。お預け入れ時とお引き出し時の為替相場に変動がない場合にもお引き出し時の受け取り額がお預け入れ額を下回ることがあります。

（外貨預金優遇制度適用時は別途優遇された為替コスト等が適用されます。また、キャンペーン時に優遇する場合があります。従って、以下は為替コスト等の上限額となります。）

● 基準為替コスト

	対円でのお取引引きの場合	対米ドルでのお取引引きの場合
米ドル	1米ドル当たり 25銭	—
ユーロ	1ユーロ当たり 25銭	1ユーロ当たり 0.0025米ドル
英ポンド	1英ポンド当たり 50銭	1英ポンド当たり 0.0050米ドル
豪ドル	1豪ドル当たり 50銭	1豪ドル当たり 0.0050米ドル
NZドル	1NZドル当たり 50銭	1NZドル当たり 0.0050米ドル
カナダドル	1カナダドル当たり 50銭	1米ドル当たり 0.0050カナダドル
スイスフラン	1スイスフラン当たり 50銭	1米ドル当たり 0.0050スイスフラン
香港ドル	1香港ドル当たり 10銭	1米ドル当たり 0.0500香港ドル

● 基準指値手数料

指値手数料は原則、1通貨単位あたり5銭（香港ドルは1銭）

お客さまがご指定いただいた指値に指値手数料を加味した「指値お取引引きレート」で、外貨の交換を行います。

4. 中途解約について

<外貨定期預金の場合>

原則としてできません。やむを得ず中途解約するときは、「約定金利の10%」か「解約日における当該外国通貨建て普通預金金利」のいずれか低い方をお預け入れ日にさかのぼって適用します。ただし、為替予約がある外貨定期預金の中途解約はできません。

<特約付外貨定期預金 タイプ1の場合>

中途解約できません。

ただし、当社がやむを得ない事由と認めて満期日前の解約に応じた場合には、損害金をお客さまにご負担いただきます。この場合、お受け取り額が当初お預け入れ額を下回り、元本割れが生じるリスクがあります。

損害金は、以下の(1)再構築額と(2)中途解約手数料の合計額となります。

(1) 再構築額

中途解約日から満期日までの期間に対応する同条件の預金を再構築(調達)するための費用です。

中途解約時点の市場価格で計算されます。

再構築額は、通貨オプション部分と預金部分にて構成されます。

一般的に、通貨オプション部分は為替相場が外貨高になればなるほど、変動率が高ければ高いほど、また満期日までの期間が長ければ長いほど再構築額は高くなる関係にあります。

預金部分については金利が上昇すればするほど再構築額は高くなる関係にあります。

(再構築額の目安)

2007年4月4日現在の通貨オプションや金利の水準では、お預け入れ後すぐの解約であっても、特約付外貨定期預金・タイプ1(米ドル3ヶ月もの)の場合、外貨元本の0.5%程度(1万米ドルの場合、50米ドル)の再構築額が発生すると見込まれます(通貨オプションや金利環境に変化がない前提で計算しています。相場動向等により、前記以上の水準となる可能性もあります)。

(2) 中途解約手数料

通貨	手数料	通貨	手数料
米ドル	50.00米ドル	ユーロ	50.00ユーロ
英ポンド	30.00英ポンド	豪ドル	90.00豪ドル
NZドル	100.00NZドル	カナダドル	80.00カナダドル
スイスフラン	80.00スイスフラン	香港ドル	400.00香港ドル

5. お取り引きいただけるか

- 外貨預金は満20歳以上のお客さまにご利用いただけます。
- 外貨預金には元本割れのリスクがあるため、「お客さまカード」に登録された投資目的が「資産運用にあたっては、元本割れのリスクは一切許容せず、資産運用を検討する。」の場合は、外貨預金のお取り引きを制限させていただきます。

6. その他重要事項

<外貨預金 共通事項>

- 口座をお持ちでないお客さまは、まず口座開設をしていただく必要があります。口座開設のお申し込み手続き完了には、お申し込み書がソニーバンクに到着してから3~4日かかります。キャッシュカードなどは、お手続き完了後に発送いたしますので、さらに10日(カードローンを同時に申し込んだ場合はさらに1週間)程度かかります。
- サービスサイトへのお客さまのアクセスが短時間に集中した場合には、一時的にアクセスが困難になるなどの事象が発生し、その結果お客さまのご希望のタイミングでお取り引きいただけなくなる可能性があります。
- 外貨による現金のお預け入れおよび仕向け送金は取り扱っておりません。外貨によるお引き出しにつきましては、MONEYKitグローバルをご利用の場合のみ、専用の米ドル普通預金口座から、海外の提携ATMで現地通貨によるお引き出しが可能です。なお、お取り引きいただける金額などに制限があります。
- 外貨預金の金利は、金利環境の変化等により変更されることがあります。

金融商品仲介の重要事項

ソニーバンクが金融商品仲介でご案内する有価証券は、元本保証および利回り保証のいずれもありません。お取引引きの際には、必ず以下の内容および、サービスサイト上の「[契約締結前交付書面](#)」をご確認のうえ、ご自身で投資判断を行っていただきますようお願いいたします。

(1) 金融商品仲介の重要事項 (共通)

1. 有価証券のリスク

ソニーバンクが金融商品仲介でご案内する有価証券には、それぞれ以下のリスクがあります。

① 株式のリスク

価格変動リスク	取引市場における相場の変動により株価が下落し、投資元本を割り込むリスクがあります。
信用リスク	発行会社の経営、財務状況の悪化、およびそれらに関する外部評価の変化等により株価が下落し、投資元本を割り込むリスクがあります。
流動性リスク	売買が極端に少ない銘柄を換金する際、希望した価格で売却できないリスクがあります。

② 新興市場のリスク

新興市場で取引引きされる有価証券のリスクには、以下の特徴があります。

価格変動リスク	新興市場に上場している企業は、他の取引市場に上場している企業に比べ、小規模な企業が多く、株式の流通量が少なく売買注文も少ないことから、価格変動リスクは他の取引市場の上場銘柄に比べて高いといえます。
信用リスク	新興市場の上場審査は、他の取引市場の上場審査と比べて審査の重点が異なり、経営・財務体質については新興市場に上場している企業は他の取引市場の上場銘柄に比べて弱い場合が多く、信用リスクは他の取引市場の上場銘柄に比べて高いといえます。
流動性リスク	新興市場に上場している企業は、他の取引市場に上場している企業に比べ、小規模な企業が多く、株式の流通量が少なく、売買注文も少ないことから、流動性リスクは他の取引市場の上場銘柄に比べて高いといえます。

③ ETF (上場投資信託) のリスク

価格変動リスク	投資対象とする株価指数、債券指数、商品価格、商品指数などの変化に基づいて、投資信託の基準価格が変動することにより、投資元本を割り込むリスクがあります。
信用リスク	組み入れを行った株式等の発行会社の経営、財務状況の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により株価が下落し、投資信託の基準価格が変動することにより、投資元本を割り込むリスクがあります。
その他のリスク	株価指数や商品指数に連動する投資成果をあげることを目指して運用を行いますが、組み入れが完全に行われず、それらの指数と一致しなかったり、指数の算出方法の変更や構成銘柄の入れ替えなどの影響により、取引価格と基準価格が一致しないリスクがあります。

④ REIT (不動産投資信託) のリスク

価格変動リスク	投資対象とする不動産価格や収益力などの変化に基づいて、投資信託の基準価格が変動することにより、投資元本を割り込むリスクがあります。
信用リスク	発行会社の経営、財務状況の変化、それらに関する外部評価の変化等、組み入れた不動産価格や収益力の変化に基づいて、投資信託の基準価格が変動することにより、投資元本を割り込むリスクがあります。
その他のリスク	関連する税法の運用や将来的な変更によって、当初予定していた投資効果が得られない場合があります。

⑤ 世銀債のリスク

※ソニーバンク証券では「世銀債」のお取り扱いはありません。

価格変動リスク	途中売却の場合、売却時の債券市況の変動により、投資元本を割り込むことがあります。
金利変動リスク	金利の上昇等による債券価格の下落により、投資元本を割り込むことがあります。
為替変動リスク	為替相場の変動により、お受け取り金額が変動し、円換算での投資元本を割り込むことがあります。
発行者の信用リスク	発行者の経営、財務状況の変化およびそれらに対する外部評価の変化などにより、元本や利息の支払い能力(信用度)が変化し、投資元本を割り込むことがあります。
流動性リスク	流動性の問題から、売却希望後、直ちに売却換金することが困難な場合や売却金額に悪影響が及ぶ場合があります。

2. 預金保険

ソニーバンクが金融商品仲介でご案内する有価証券は、預金ではなく預金保険の対象とはなりません。

3. 金融商品仲介に関する手数料

ソニーバンクの金融商品仲介においてお客さまがソニーバンクに支払う手数料はありません。
ただし、委託証券会社では、お取引に応じて別途手数料がかかります。

4. お取引引きいただけるか

- ソニーバンクの金融商品仲介のお取引引きは日本国内に居住されている満20歳以上のお客さまにご利用いただけます。
- ソニーバンクが金融商品仲介でご案内する有価証券には、元本割れのリスクがあるため、「お客さまカード」に登録された投資目的が「資産運用にあたっては、元本割れのリスクは一切許容せず、資産運用を検討する。」の場合は、お取引引きを制限させていただく場合があります。

5. その他重要事項

ソニーバンクの金融商品仲介は、ソニーバンク証券株式会社またはマネックス証券株式会社を委託証券会社としており、お客さまのお取引引きの相手はソニーバンク証券株式会社またはマネックス証券株式会社となります。

<ソニーバンク証券株式会社との金融商品仲介について>

ソニーバンクは、金融商品仲介業務を行う登録金融機関として、ソニーバンク証券株式会社からの委託を受け、証券取引口座開設のお申し込みお手続きの受け付けおよび株式などの売買注文のお申し込みの受け付けを行います。証券取引口座の開設および株式などの売買注文の執行は、ソニーバンク証券株式会社が行います。

<マネックス証券株式会社との金融商品仲介について>

ソニーバンクは、金融商品仲介業務を行う登録金融機関として、マネックス証券株式会社からの委託を受け、証券総合取引口座開設のお申し込みお手続きの受け付け、外国債券、新規公開株式、公募・売出株式のご案内などを行います。

(2) ソニーバンク証券株式会社との金融商品仲介にかかわる事項

1. お取引引き手数料

ソニーバンク証券株式会社におけるお取引引き手数料は、以下の通りとなります。

お取引引き手数料(株式、ETF、REIT)	約定代金の0.105%(最低手数料は840円)
単元未満株の「買取請求」取り次ぎ手数料	一銘柄につき525円

※ 課税される手数料については、すべて消費税込みで表記しています。

- 1回のご注文ごとに手数料が決まります(約定が複数日に分かれる場合は、その約定日ごと)。
- 1回のご注文の約定代金が80万円までの手数料は840円です。
- 1回のご注文の約定代金が80万円超の場合は、約定代金の0.105%が手数料になります(円未満は切り捨て)。

2. 各種お取り扱い手数料

ソニーバンク証券株式会社における各種お取り扱い手数料は、以下の通りとなります。

保護預かり管理料	無料
振り替えによる出庫移管手数料	一銘柄1,050円
名義書換料	一単元525円(上限10,500円)
相続贈与書類精査手数料	一相続人あたり1,050円
書面による各種帳票の交付手数料	一種類、一回につき1,050円

※ 課税される手数料については、すべて消費税込みで表記しています。

3. ソニーバンク証券株式会社の加入協会

<日本証券業協会>

ソニーバンク証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1628号

(3) マネックス証券株式会社との金融商品仲介にかかわる事項

1. 各種お取り扱い手数料

<新規公開株式、公募・売出株式>

ソニーバンクでは、マネックス証券株式会社で募集中の新規公開株式、公募・売出株式の情報をご案内しています。
マネックス証券株式会社の新規公開株式、公募・売出株式についての手数料は以下の通りです。

新規公開株式 (IPO)	参加費用・購入時手数料は無料です。
公募・売出株式 (PO)	参加費用・購入時手数料は無料です。

<外国債券>

ソニーバンクでは、マネックス証券株式会社で取り扱っている新規発行の外国債券(発行者は主に世界銀行)の募集状況をご案内しています。

マネックス証券株式会社の1通貨あたりの為替手数料は以下の通りです。(2007年9月現在)

通貨	手数料(片道)
米ドル	25 銭
豪ドル	70 銭
ニュージーランドドル	70 銭
南アフリカランド	30 銭

2. その他重要事項

- マネックス証券株式会社で取り扱いの商品に関するお問い合わせは、マネックス証券株式会社のコールセンターに直接お願いいたします。ソニーバンクでは一切お答えすることはできません。
- ご案内しているマネックス証券株式会社の取り扱い商品(新規公開株式、公募・売出株式、外国債券)・サービスおよび手数料は変更される場合がございますので、最新の情報については、必ずマネックス証券株式会社のウェブサイトでご確認ください。

<外国債券について>

世銀債のご購入方法、ご購入に関する注意点、為替レートなどは、マネックス証券株式会社のウェブサイトでご確認ください。

<新規公開株式、公募・売出株式について>

- ブックビルディング(需要申告)、ご購入のお申し込みはマネックス証券株式会社のウェブサイトでお手続きください。
- 銘柄の選択、ブックビルディング(需要申告)、ご購入のお申し込み、売買(申告)価格などの投資にかかる最終決定は、マネックス証券株式会社が交付する目論見書の内容をご確認のうえ、お客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

3. マネックス証券株式会社の加入協会

<日本証券業協会、社団法人 金融先物取引業協会>

マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号

ソニー銀行株式会社
登録金融機関
関東財務局長(登金)第578号
所属協会：日本証券業協会
社団法人 金融先物取引業協会